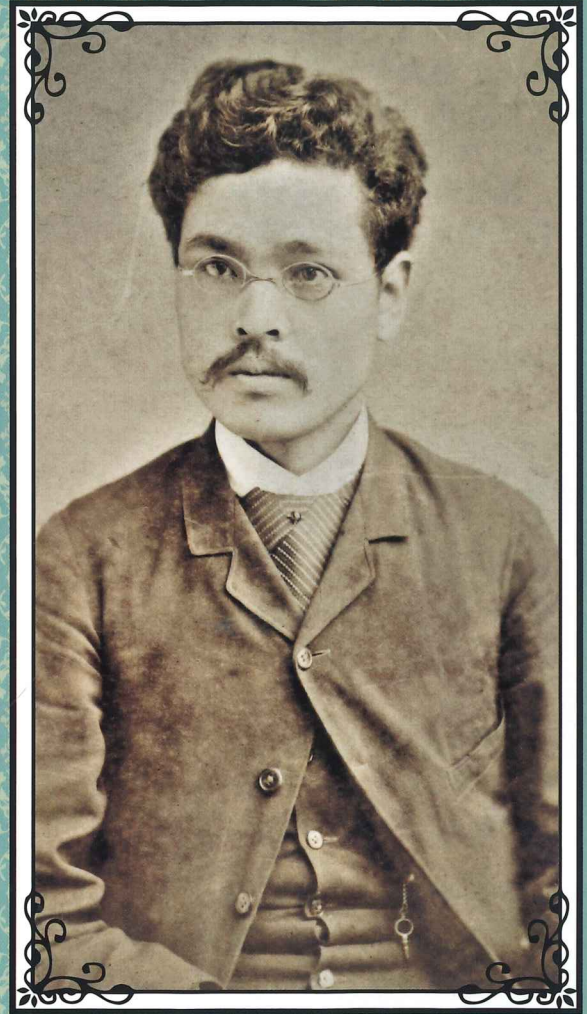


瀧廉太郎没後 120 年記念

竹田市歴史文化館 令和 5 年度企画展

廉太郎と大吉

～ 憾の真実 2 ～



2023 年
5 月 20 日 (土) ～ 7 月 23 日 (日)

会場 竹田市歴史文化館 特別展示室ちくでん館
開館時間 午前 9 時～午後 5 時 (入館は午後 4 時 30 分まで)
休館日 木曜日
主催 竹田市・竹田市教育委員会
特別協力 大分県立先哲史料館、大分市立金池小学校、
大分市歴史資料館、日出町歴史資料館、
松本 正氏 (大分大学名誉教授)
後援 大分合同新聞社、NHK 大分放送局、OBS 大分放送
TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、エフエム大分
J:COM 大分ケーブルテレコム

【観覧料】
一般 500 円 (400 円) 65 歳以上 250 円
小中学生 300 円 (200 円) 幼稚園以下 無料
各種障がい者手帳提示とその介護者 1 名 無料
※上記金額は国指定史跡旧竹田荘の観覧料を含みます。
※岡城ガイダンスセンターと市民ギャラリーは観覧無料。
※() は団体 20 名以上の料金です。

左写真 (廉太郎) 竹田市蔵
右写真 (瀧大吉) 大分県立先哲史料館蔵



市民ギャラリースケジュール

・第 24 回きつつきの会・虹の会版画交流展 6/6(火)～6/11(日)



竹田市歴史文化館・由学館

Taketa History and Culture Museum

〒878-0013 大分県竹田市大字竹田 2083 番地
TEL & FAX 0974-63-2200

廉太郎と大吉

Rentaro & Daikichi

～憾の真実2～

～ The truth of "URAMI" vol.2 ～

少年時代を竹田で過ごし、後に日本の近代音楽の扉を開いた瀧廉太郎 (1879-1903)。そして、廉太郎を応援し支え続けた従兄の瀧大吉 (1862-1902) 一家。大吉は、明治 16 年 (1883)5 月に工部大学校造家学科を卒業し、建築家として活躍していました。大吉は廉太郎の相談相手となり、よき理解者でもあり、音楽学校での勉強についても様々な形で支援しています。大吉が長期出張中には妻・民子が廉太郎を支えました。

廉太郎の没後 120 年にあたり開催する本展では、廉太郎や大吉の生涯・業績やルーツである瀧家について史料や写真、楽譜等の様々な資料を紹介するとともに、遺作となった『憾』に込めた思いについて想像していただきます。



廉太郎と大吉一家・吉良夫妻
(大分市歴史資料館蔵)

初公開!



明治 35 年度 大分高等小学校日誌
(大分市立金池小学校蔵)



憾/Bedauernswerth

廉太郎自筆譜

(竹田市蔵)

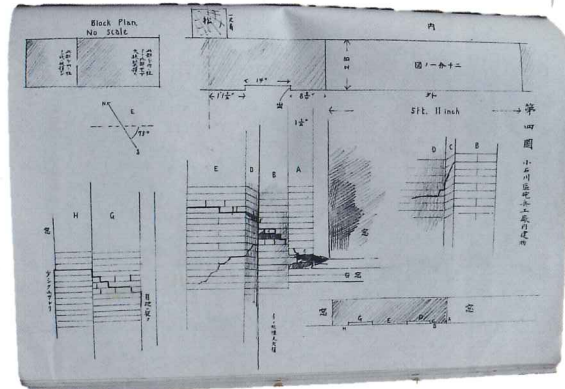
←海辺納涼 (納涼)

廉太郎自筆譜

(大分市歴史資料館蔵)

内藤蝶手記→

(大分県立先哲史料館蔵)



山形県及東京府下震災被害之図

編 瀧大吉

(個人蔵)



「廉太郎が愛した音符」

～未来に伝える廉太郎の音～

日時：7月2日(日)
開場 13:30 開演 14:00

会場：竹田市総合文化ホール
グランツたけた
廉太郎ホール

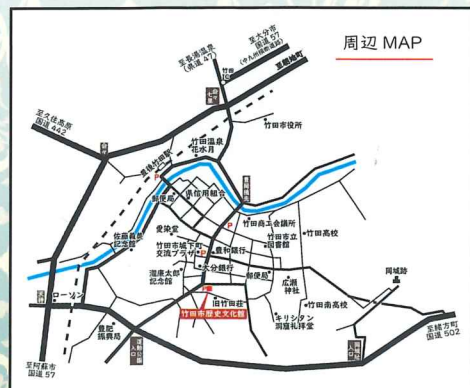
主催：公益財団法人竹田市文化振興財団
問合せ：竹田市総合文化ホール
グランツたけた
(0974) 63-4837

ワークショップ

紙巻オルゴール

日時：7月2日(日)
会場：竹田市歴史文化館・由学館
市民ギャラリー

予約：不要
問合せ：竹田市歴史文化館・由学館



竹田市歴史文化館・由学館
Taketa History and Culture Museum

〒878-0013 大分県竹田市大字竹田 2083 番地
TEL & FAX 0974-63-2200